

千葉大学理学部 創立50周年記念講演会

The 50th anniversary
faculty of Science,
Chiba University

千葉大学理学部は1949年の千葉大学開学直後に学芸学部として発足し、
文理学部を経て1968年に理学部となりました。

数学・情報数理学科、物理学科、化学科、生物学科、地球科学科の5学科で
教育・研究の充実に努め、これまで8千名を超える卒業生を輩出してきました。

理学部創立50周年にあたる本年に記念講演会と祝賀会を開催し、
旧知を温め、今後の弾みとなる機会にしたいと考えております。

皆さまのご参加をお待ちしております。

講演会は
どなたでもご参加いただけます

日時／平成30年 **11月23日**(金・祝日)
13:00～15:00(受付開始／12:30)

場所／千葉大学 西千葉キャンパス
けやき会館 大ホール

主催：千葉大学理学部／共催：千葉大学理学部後援会

〈プログラム〉

講演会

- | | | |
|-------------|---------------------------------------|------------------|
| 13:00～13:10 | 学長挨拶 | 徳久 剛史 (千葉大学長) |
| 13:10～13:20 | 理学部長挨拶 | 柳澤 章 (千葉大学理学部長) |
| 13:20～13:40 | 来賓祝辞 | 田栗 正章 (千葉大学名誉教授) |
| 13:40～15:00 | 記念講演 | |
| | 「楽音の数理と物理」 | |
| | 新井 朝雄 (北海道大学 大学院理学研究院特任教授 物理学科1976年卒) | |
| | 「世界に羽ばたくコウモリの魅力」 | |
| | 大沢 夕志 (コウモリ写真家・インタープリター 生物学科1983年卒) | |

記念祝賀会

- | | |
|-------------|-------------------|
| 15:30～17:00 | 西千葉キャンパス 生協フードコート |
|-------------|-------------------|

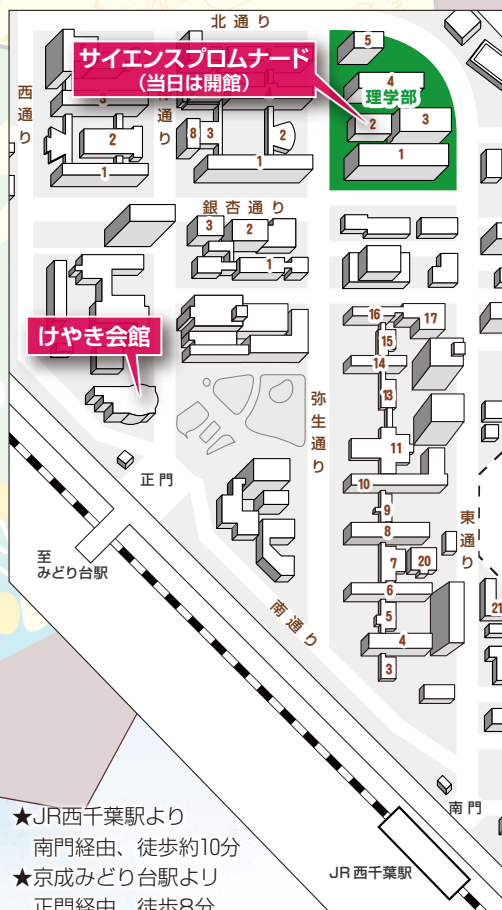
【お問い合わせ】

千葉大学理学部創立50周年記念行事企画委員会

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

TEL 043(290)2871 / FAX 043(290)2874

Email: chiba.science50@gmail.com



★JR西千葉駅より
南門経由、徒歩約10分

★京成みどり台駅より
正門経由、徒歩8分

講演者プロフィール



新井 朝雄 氏

講演 「楽音の数理と物理」

北海道大学名誉教授，同大学院理学研究院数学部門，特任教授，理学博士。
千葉大学理学部物理学卒業（1976），東京大学大学院理学系研究科中退（1980），
東京工業大学理学部助手（1980～86），北海道大学理学部講師（1986～92），
同助教授（1992～95），北海道大学大学院理学研究科，
理学研究院教授（1995～2017）を経て2017年4月より現職。
この間，ストラスブール大学高等数学研究所招聘教授（1994），
ミュンヘン工科大学数学センター招聘教授（1998），国際純粋および
応用物理学連合（IUPAP）C18委員会副委員長（2008～2011）を歴任。
研究分野は数学（特に，関数解析学）と数理物理学（特に量子場の数理）。

著書：Analysis on Fock Spaces and Mathematical Theory of Quantum Fields
（World Scientific, 2018），『物理学の数理』（丸善出版，2012），
『量子現象の数理』（朝倉書店，2006）他多数。

講演では，西洋的音楽の素材となる楽音（12音と7音音階）の根底に横たわる数理と物理について入門的な話をする。



大沢 夕志 氏

講演 「世界に羽ばたくコウモリの魅力」

1983年生物学科卒，埼玉県庁に22年勤めた後，コウモリ写真家・インタープリターとして独立。
相棒は大沢啓子（旧姓都城，'80年化学科卒，'83年生物学専攻課程修了）。

'88年に南大東島でオオコウモリに出会って以来，世界中のコウモリを追いかけている。

洞窟の天井にぶら下がって眠り，暗闇の中を超音波を操って飛び回り，血を吸い虫を食べる，
コウモリは本当にそんな動物？

青空の中を積極的に飛んでいくコウモリもいるし，超音波なんて使えないコウモリもいる。花の蜜
が大好きなコウモリもいるし，雪の中で丸まって眠るコウモリだっている。マイナスイメージで語
られることの多いコウモリだが，多様なコウモリの世界を知ってもらえば，きっとそのイメージは
プラスに転じるはず。そう信じて，観察会や講演会，本や写真，企画展示などを通じて多くの人に
コウモリ魅力を伝えている。

今回は，子供達にどのようにコウモリの世界を伝えているか，その一端をご紹介しますと共に，写真
を通じて意外で魅力的なコウモリの姿をご覧いただきたいと思う。

著書：「コウモリの謎 哺乳類が空を飛んだ理由」「身近で観察するコウモリの世界」（誠文堂新光社）など
ホームページ：「オオコウモリの世界へようこそ」

<http://www2r.biglobe.ne.jp/~fruitbat/>

当日は，サイエンスプロムナードが特別に開館しておりますので，ぜひお立ち寄りください。

URL：<http://www.math.s.chiba-u.ac.jp/~nagisa/sp/indexpc.html>

